

令和8年度第1回三重県男女共同推進会議 概要

- 1 開催日時：令和8年10月20日（火）10:30～10:40
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

（天野環境生活部長）

令和8年度第1回三重県男女共同推進会議を開催する。今回は、「第3次三重県男女共同参画基本計画（改訂版）最終案」についてご確認をお願いしたい。

●事務局（環境生活部 太田副部長）から資料1～3について説明

（野呂副知事）

昨日審議会から答申を受け、委員の皆様から、しっかり取組を進めていただきたいと熱い思いを聞かせていただいたところ。

ジェンダーギャップ解消については、人口減少対策でも取り組んでいるが、そもそもは人権課題であり、人口減少対策以外のところでも男女共同参画の基本的な考え方をしっかりとらえて取組を進めるようにという話があった。まさにそのとおりであり、全庁でも着実に取り組んでいただくようお願いしたい。

（後田副知事）

人口減少対策の基本方針の中でも、ジェンダーギャップの解消というのは一つの大きな柱になっている。

今回、この計画の策定に当たっては、そういう部分と十分に整合を図っていただいたと思うが、今後、計画実施にあたっても、全庁的にそれぞれ協力体制を敷いてもらって効果が出るようにお願いしたい。

（一見知事）

1番目の基本方針で、職業生活におけるジェンダーギャップの解消が柱となり、3番目の基本方針の中では、性暴力の根絶に向けた取組を充実していくなど、今まで各部でやっていただいたものが盛り込まれていて、一歩も二歩も前進をした計画だと思う。

皆さんもご存じだと思うが、東海地方は男性と女性の役割分担意識が非常にある。男性は仕事で外へ出て、女性は家庭に、という考え方がまだ残っているから、これを変えていかなければならない。

アンコンシャス・バイアスという、皆さん男性の高齢者をイメージすると思うが、意外に、家事・育児・介護は女性の仕事だと思っている女性の割合が高く、地域別で言うと東海地域は10地域中第1位。それから、職場でのサポート業務は女性の仕事だと思っている女性

の割合も、10 地域の中で東海地域は第 1 位。

女性の意識も変えていかなければいけないと思っているので、今後そうした議論もしてもらいたい。

（天野環境生活部長）

コメントもふまえ、全庁でしっかりと取り組んでいきたいのでよろしくお願いします。「第 3 次三重県男女共同参画基本計画（改訂版）最終案」については、11 月の定例会議へ議案として提出させていただく。